



国宝・松本城
国宝・松本城は、現存する日本最古の五重六階天守。黒光りする床に立ち、400年前にタイムスリップ。天守からのパノラマは一見の価値あり。



まつもとモノ語り まち歩きマップ

松本城華やかなりし頃の町割りの名残を
今に留める城下町、松本。
縦横無尽に走る小路には、個性あふれる
クラフトギャラリーやショップ、工房が軒を連ねる。
ゆっくり、のんびり、モノの作り手たちと
触れ合いながら過ごす
爽やか信州、まつもと街歩き。



なわて通り
なわて通り商店街は、まるで映画のセットのよう。細い通りの両側には、レトロな玩具や古民具、駄菓子を扱う個性的な店に混じって、雰囲気の良いカフェやバルも散在する。「お金がカエル」で人気のカエル大明神は、人気の記念撮影スポット。



あがたの森公園
ヒマラヤ杉が立ち並ぶ公園内には、旧制松本高等学校の校舎が保存されている。古き良き時代の洋風木造建築をご覧あれ。

「クラフトフェアまつもと」開催地

あがたの森公園



Information:

クラフトフェアまつもと2015
芝生の広場に木工や工芸、ガラスなど全国から多彩なジャンルの工芸家が集う。厳しい選考を通過した作家たちの作品に乞うご期待！

日時 5月30日(土)・31日(日)
場所 あがたの森公園

工芸の五月
毎年5月を「工芸月間」とし、松本市内を中心に美術館や博物館、ギャラリーなど、50会場ですざまな企画展やイベントが開催される。期間中は松本市内がクラフト一色となり、日本全国より観光客が訪れる。

日時 4月29日(水・祝)～5月31日(日)
場所 松本市一円



中町通り
蔵づくりの町並みが続く中町通り。白壁土蔵の中は、個性あふれる店舗空間。一見、敷居が高そうだが、臆せずに暖簾をくぐろう。



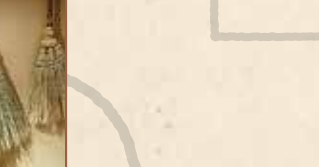
「中町・蔵シク館」前にある「中町 蔵の井戸」。

まち歩きで注目の「装飾看板」。

伝統的な民具を扱う金物店や雑貨店も数多い。



松本市美術館のエントランスで異彩を放つ、草間彌生の「幻の華」。



伝統的な民具を扱う金物店や雑貨店も数多い。

7 民藝運動の時代を偲ぶ カレーの店 デリー



創業40年以上の老舗カレー店。黒漆喰の見事な建物は必見。民藝運動の旗手、三代澤本寿が手掛けた店内でいただくカレーは格別だ。

長野県松本市中央2-4-13
tel.0263-35-2408
営業時間／11:00～15:00
定休日／水曜

6 クラフトの魅力を発信 中町・蔵シク館



松本市のクラフト情報発信施設で、多彩な工芸イベントを開催。併設の喫茶店では、民芸家具に囲まれてティータイムを楽しめる。

長野県松本市中央2-9-15
tel.0263-36-3053
0263-87-7723(喫茶店)
営業時間／9:00～17:30
※冬季は、9:00～17:00
10:00～17:00(喫茶店)
※11～3月は10:30～16:00
定休日／12月29日～1月3日

5 伝統の民芸家具なら 松本民芸家具



民芸家具を常時400点展示。その昔、柳宗悦やバーナード・リーチが訪れ、家具作りを指南したという。器やテーブルウェアなども必見。

長野県松本市中央3-2-12
tel.0263-33-5760
営業時間／9:30～18:00
定休日／12月29日～1月4日

4 全国の「用の美」が揃う ちきりや工芸店



民藝運動をけん引した丸山太郎が創始した歴史を今に伝える店。レトロな色ガラスの器や陶磁器など、全国の美しい日用品が揃っている。

長野県松本市中央3-4-18
tel.0263-33-2522
営業時間／10:00～18:00
定休日／水曜

3 白壁土蔵のカフェ&ギャラリー Gargasーガルガー



ギャラリーでは若手作家の企画展を鑑賞できる。井戸水で淹れたコーヒーは美味。メニューはすべて作家モノの器で供される。

長野県松本市深志3-10-26
tel.0263-39-5556
営業時間／11:00～20:00
定休日／火曜、第1・3月曜